



まごころ

第4号

2010年

慈英病院
広報誌

春らんまん



津田妙子さんからのお花見の感想

- ◎ 花見に行けて良かった。
- ◎ 私は、花見とか、踊ったり歌ったりが好きだった。
- ◎ 昔は、友達を引き連れてどこでも行っていた。
- ◎ 祭りごとが好き
- ◎ みんなでわいわい楽しく過ごしていきたい。
- ◎ また、みんなで騒ぎたい。
- ◎ カラオケもしたい。(美空ひばりなど)

娘さんと甘酒や桜餅を美味しそうに…私達は、津田妙子さんの笑顔とご家族のお母様に対する愛情を忘れません。毎日を精一杯に頑張られていらっしゃいました。前向きな生き方を教えて頂きました。ありがとうございました。(職員一同)

平成22年5月1日 午前9時48分 ご逝去されました。ご冥福をお祈り申し上げます。



谷口輝義さんからの感想

- ◎ 嬉しかったです。
- 一緒に花見ができて…
- ◎ 夫婦で幸せです。



松岡ミヨさんからの感想

- ◎ 甘酒が久しぶりだった。
- ◎ 外の空気を吸って、自分で歩いて行けてよかった。



- ◎ 焼酎がちょびっとしか飲めなかったのが残念
- ◎ 来年も行きたい。



甲斐典子さんからの感想

- ◎ お菓子が美味しかった。
- ◎ 桜がきれいだった。
- ◎ 花見は好き。
- ◎ また行きたい。



岩切俊夫さんからの感想

- ◎ 外出できてよかった。
- ◎ ビールを飲むのが好き。
- ◎ 早く元気にもっとなりたい。
- ◎ 梅酒を2杯飲んだ。

看護部紹介

看護部理念「真心」看護職30名 介護職30名

◎私達は、専門的知識と技術を磨き、患者さんの人格を尊重し、優しさと思いやりをもって、一生懸命に看護・介護を致します。

◎どんなに重篤な患者さんそしてご家族に対しても常に向き合いながら、ベッドサイドに必ず一緒にいるという看護・介護を致します。

◎一人の患者さんに対して、看護職・介護職の受持ち制とし協働し援助を致します。

私達は、いつも患者さんの傍にいます。



「心がけひとつで」

よろしくお願ひ致します。

瀬戸内寂聴さんの本によると、観音様は、この世の中のいろんな人や物に化けているそうです。それは、私を助けてくれる、優しくしてくれる人ばかりでなく、その逆の人に化けていることもあるそうです。「この人とは合わない」「この人はどうも好きになれない」「この人腹立つ…」など自分にとって嫌な人は誰にでもいると思います。でも、その人達が観音様だと思い「私にいろんな試練を与え、成長させてくれているのだ」そう思って接すれば、嫌な気持ちになったり腹が立ったりしなくなるそうです。

つまり自分自身の心がけひとつで、天使にも悪魔にもなりえるということです。職員みんなが、天使になるべく、真心を持ち患者さんの看護・介護を日々心がけて行きたいと思ひます。

ケアリーダー 岡村勝広



慈英病院

診療科目：内科・神経内科・リハビリテーション科

〒880-0853 宮崎市中西町160番地

TEL 0985-23-5000 FAX 0985-23-5886

<http://www.jiei.jp>

e-mail info@jiei.jp

編集委員

| | |
|------|-------|
| 泉 宏幸 | 清泰蔵 |
| 江藤裕子 | 高瀬祐枝 |
| 岡村勝広 | 竹迫彩 |
| 木村優子 | 富永亜津妙 |
| 黒木咲野 | 東洋一 |
| 砂地優宏 | 古市恵美子 |